

2020年 第1回 プレスセミナー

＜肥満及び栄養と食 日本のおの現状と課題＞ を開催いたします

米穀機構では、「肥満及び栄養と食、日本のおの現状と課題ー日本型食生活(ごはん食)の可能性を探る」をテーマに、2020年3月10日(火)ベルサール神保町(東京都千代田区)において、メディア関係者及び、栄養問題への関心をお持ちの方々を対象としたプレスセミナーを開催いたします。

肥満対策は、わが国だけの問題でなく、アジア諸国及び世界的な規模での対策が求められています。2020年はオリンピック・パラリンピック後、東京栄養サミット2020が開催され、わが国の栄養施策の取り組みや、成功事例を世界に発信していく絶好の機会です。栄養問題は過剰栄養による肥満と低栄養障害によるフレイルへの対応などにみられるように一元的な対策では、対応できない状況です。こうした状況のもと「日本型食生活」の可能性が、世界から大きな注目を集めています。また、栄養、食、健康関連に関する情報は多種、多様な情報が発信されている中、生活者自身の食に関する正しい知識が必要であると同時に、情報発信する側の理解や意識も重要です。

そこで、情報発信者として多くの生活者に多大な影響を持つプレス関係者を対象にごはんを中心とした日本型食生活の可能性を探るセミナーを開催することにいたしました。

記

【日時】 2020年3月10日(火) 16時～18時30分(開場15時30分)

【会場】 ベルサール神保町 ルームI

【主催】 一般社団法人 日本肥満症予防協会 <http://himan.jp>

【共催】 公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構

【参加費】 無料

《セミナーテーマ》

肥満及び栄養と食ー日本のおの現状と課題、日本型食生活(ごはん食)の可能性を探る
内容

【挨拶】 主催者挨拶 一般社団法人 日本肥満症予防協会

共催者挨拶 公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構

【講演 I】『過剰栄養と低栄養 2重課題の解決に向けてー日本型食生活の可能性を探るー』

演者 中村丁次 神奈川県立保健福祉大学 学長

公益社団法人 日本栄養士会会長

一般社団法人 日本肥満症予防協会 理事

【講演 II】『肥満症のリスクへの対応とフレイル対策』

演者 宮崎 滋 公益財団法人 結核予防会 総合健診推進センター所長

一般社団法人 日本肥満症予防協会 副理事長

【講演 III】『人生100歳時代の栄養と運動 ー糖質制限の問題を考える』

演者 勝川史憲 慶應義塾大学スポーツ医学研究センター所長・教授